

D・E校舎建築CAMPUS PROJECT 活動レポート

No.7

2019年11月11日にD・E校舎建築CAMPUS PROJECT第3回セミナー『あそびの価値と空間が未来をかえる』が開催されました！！

「あそびから未来をかえる」をあいことばに、世界中の遊び道具・あそび環境を日本へ紹介しているポーネルドさんに講師をしていただきました。

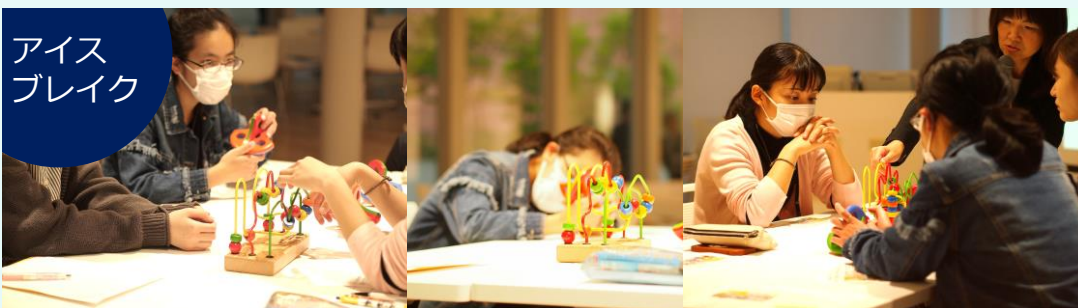
レクチャーは、ポーネルドさんのあそび道具を実際に手を取り、子どものどんな発達に役立つ遊具なのかを考えるアイスブレイクから始まり、昨今の子育て事情、取り巻く環境について、ポーネルドさんの取組み、あそび場、遊具の特徴、関西地区での店舗事例紹介が行われました。

グループワークは、前編で現代の子育ての問題点について考え、後編で子育ての問題点に対して解決策を考えるという構成で行われました。

ここでは当日の活動の一部を紹介します。

第3回セミナー プログラム

- 1.レクチャー
子育て環境について
ポーネルドの取組み
・遊具
・あそび場
- 2.グループワーク
子育てについて
～問題と解決策を考えよう～



アイス
ブレイク

小さい頃から身近にあったポーネルドさんのおもちゃを改めて子ども目線、子どもの気持ちになって考えました



レクチャー

遊びと娯楽の違い、楽しいだけでなく安全性、発達への目的をもって作られていること、本物にこだわった素材選びなど子どもの遊びについての捉え方が変わる内容でした



グループ
ワーク

都市化の中で自然を取り入れていくこと、何歳になっても遊べる遊具、親子のコミュニケーション、お母さんの息抜きの場としてのあそび場など将来の住む街、子育てについて考えるきっかけとなりました